

教科	工業	科目名	コンピュータシステム技術	単位数	2
学科	情報技術	学年	2 学年	履修区分	必修
使用教科書	柏木先生の基本情報技術者教室 (技術評論社)107条本				
副教材など					

1. 科目の目的

情報処理システムの分析, 設計, 構築, 運用などのコンピュータシステムに関する知識と技術を習得させ, ネットワークシステム, データベースシステム, マルチメディアシステムにおける分析, 設計, 構築, 運用, 保守などに実際に活用する能力と態度を育てる。特にデータベースではSQLを利用して, 基礎的なデータベースの操作ができることを目的とします。

2. 授業の内容と進め方

主に教科書を使い, 授業を進めます。データベースではパソコンを実際に使用し, SQLを利用して基本的なデータベースの操作方法を学習します。

3. 学習する上での留意点

- 1) 日頃より授業でのノートなどはきちんと取り, まとめておくこと。
- 2) 提出物は必ず期限内に提出する。

4. 課題等について

適宜プリント等を課題として利用し, 学習の定着を図ります。

5. 成績評価規準(評価の観点及び趣旨)

評価の観点	評価規準
関心・意欲・態度	コンピュータシステム技術に関心を持ち, 具体的な技術に対して創造的で実践的な態度を身につけているか。
思考・判断・表現	インターネット技術、データベース技術などに創意工夫する能力を身につけているか。
技能	実際のコンピュータ技術の能力と実践的な態度が身につけているか。
知識・理解	コンピュータ技術に基礎的な知識と技術を身につけ, 工業の意義や役割を理解しているか。

6. 評価の方法

定期考査での成績や演習問題の課題の提出状況, 授業への取り組みなどを平常点として加えて, 総合的に判断します。

- 1) 定期考査は年間5回実施します。
- 2) 授業で行う演習課題のレポート内容・提出状況を評価します。

《指導計画》 科目名 コンピュータシステム技術

2 学年

2 単位

学期	月	学習内容 (単元・考査等)	学習のねらい	評価方法等
一 学 期	4	1 コンピュータシステム技術 コンピュータシステムの概要 コンピュータシステムの分析と設計 コンピュータシステムの評価	コンピュータシステム技術の概念とその基本的なことから、役割、機能などについて学習する。	行動観察 質疑応答 練習問題
	5	2 ネットワーク技術 データ通信の方式と機器 ネットワークの階層とプロトコル ネットワークの設計と施工 ネットワークサービス ネットワークシステムの運用と保守	プロトコルと伝送制御、ローカルエリアネットワーク、各種ネットワークサービスなどについて学習する。	中間考査 練習問題
	6			
	7			練習問題 期末考査
	9			行動観察 質疑応答
	10	3 データベース技術 データベースの概要 データベースの設計と運用	データベースシステムの概要とその仕組みやデータベースの設計とその利用方法について学習する。	練習問題 中間考査
	11			
二 学 期	12			練習問題 期末考査
	1	4 マルチメディア技術 マルチメディア技術の概要 デジタル化技術 圧縮と送受信	文字、画像、音声をデジタル化する基本的な技術、マルチメディア情報の圧縮、復元の原理と方法及びデジタルデータの送受信に関する基本的内容、マルチメディアを活用した具体的事例を学習する。	行動観察 質疑応答
三 学 期	2	マルチメディアの表現方法		練習問題
	3			学年末考査